

## デイリーレポート

船長署名

船名	大島丸	情報発信日時	2024年10月24日12時00分
現在位置	航海中	時 分 概位	
	<Lat. -	N/S Long. -	E/W >
	停泊中	時 分 概位	
	<Lat. -	N/S Long. -	E/W >
	锚泊中	時 分 概位	
操業中	<Lat. -	N/S Long. -	E/W >
	12時00分	概位	鳥島沖
本船状況 気象海象	<Lat. 30 -	30.5 N/S Long. 140 - 20.3	E/W >
	針路：	適宜 度	船速： 適宜 kt 天候： bc
	風向：	SE	風速： 3.5 m/s 視界： 7 涼
乗船者 状況	波高：	1.4 m	風浪階級： 2 うねり階級： 1
	乗組員	現在員： 19名	健康状態： 良好 不良
	生徒	摘要：	
	指導教官	現在員： 8名	健康状態： 良好 不良
	支援員	摘要：	
	現在員： 3名	健康状態： 良好 不良	
	現在員： 1名	健康状態： 良好 不良	

## ○本船動静

10月23日13時15分～10月23日16時00分 生物調査実習(底釣り実習)実施

10月24日08時05分～10月24日08時25分 魚群探知機による事前調査実施

10月24日08時55分～10月24日11時50分 生物調査実習(底釣り実習)実施

## ○避航・避難理由

Nil

## 【学校側コメント】

昨日は、10時前に鳥島海域着。船速を落とし、船の揺れを抑えながら釣り実習準備、準備が整い次第、釣り実習となりました。午前中の最大の魚種は、8.3キロのカンパチ、他にはサクラダイ、八丈アカムツ、そして大島丸の釣り実習では初めてかも知れない魚種が釣れました。生徒は、夕食後の課業時間で船内にある魚類図鑑やタブレットを使って調べてみましたが、似たような魚種として「メイチダイ」？それにしても眼が大きく、沖メバルにも似ているよう…正しく、これだ！という魚種には、たどり着かず、持ち帰り学校で詳しく調べることになりました。

午前、午後の合計の釣果は、尾数は22尾。総重量は54.5kgでした。尾数の割に重量が多いのは、釣り上げた個体（オナガ）の平均重量が5.0kg程度あり、大型サイズであったためです。釣り上げた魚種の中には、サメも含まれています。このサメも持ち帰り詳しく調べることにしています。カンパチや大型サイズのオナガは、内臓を取り除き、胃の内容物も調べました。カンパチの胃の内容物は消化しきれない魚が入っていました。姿・形は解るのですが、色合いや背ビレ、尾の形がなく、これだという魚種にたどり着けないのが残念でした。

本日も当海域で釣り実習は実施されています。午後の実習は早めに切り上げ清水港向けとなります。本日、明日の夕刻までは仄いだ状態で北上出来ますが、三宅島並びに駿河湾に入るまで風が強くなるため、少しでも生徒の船酔いを軽減出来たらという船長の配慮によるものです。